

被覆金属管、合成樹脂管、ケーブルの防火区画貫通部耐火措置工法部材

IRNS-RT 耐火ネオスリーブ RT

新発売!

特許出願中

国土交通大臣認定

PS060WL-1139 (壁・中空壁)

耐火材と樹脂製スリーブの一体型

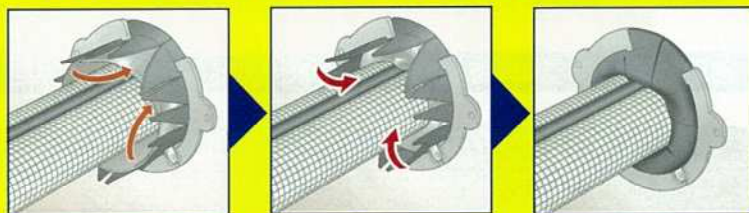
耐火ネオスリーブシリーズに

**大口径冷媒管
対応品が
ラインナップ!**

(最大φ38.10mm 保温材厚20mm)

STEP ②

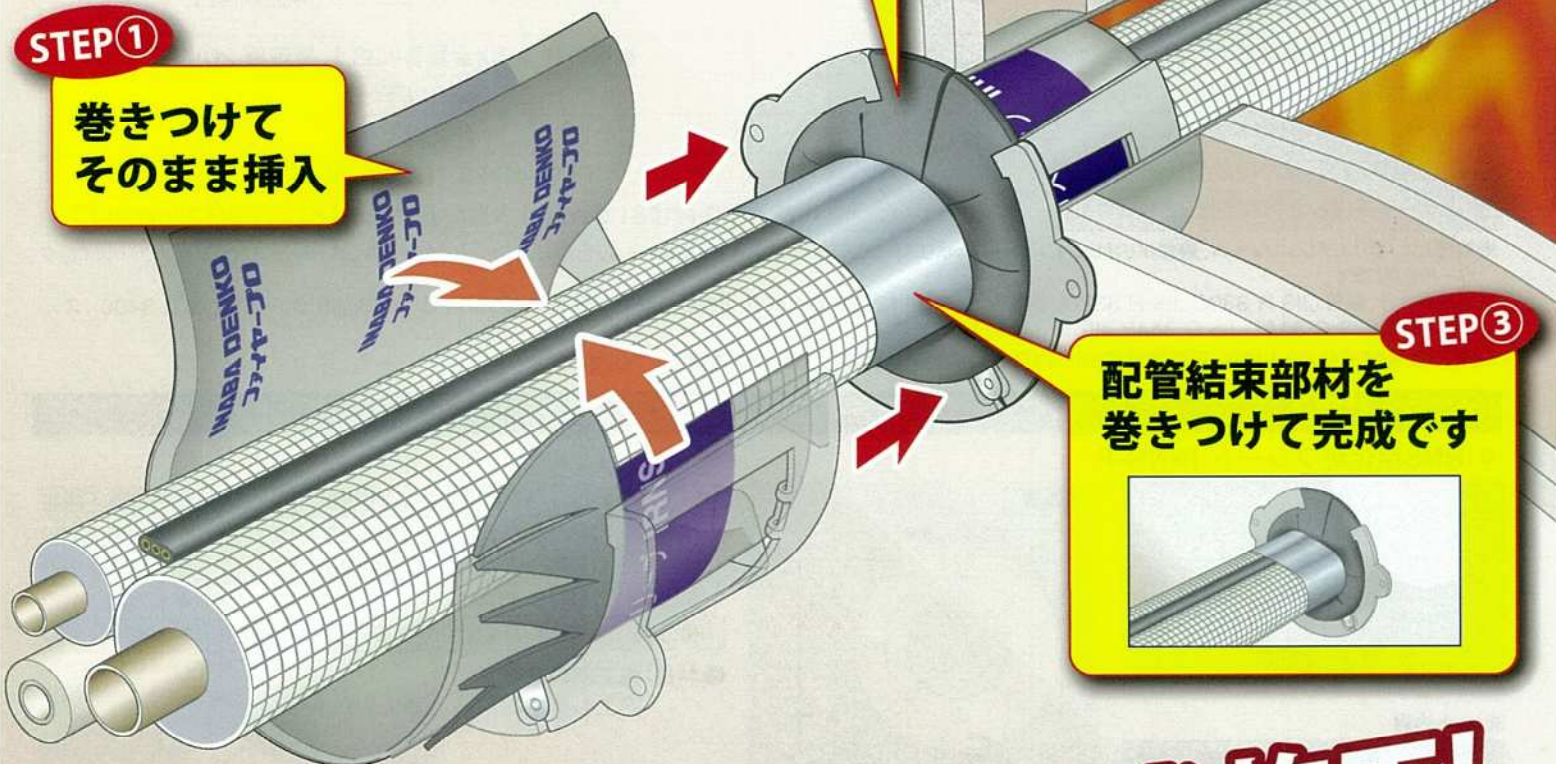
耐火材をすき間なく充てんします



内側の耐火材を開口内にすき間なく詰め、外側の耐火材を整えます

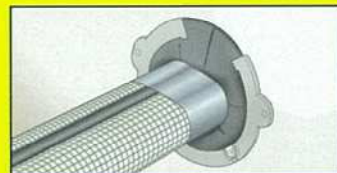
STEP ①

巻きつけて
そのまま挿入



STEP ③

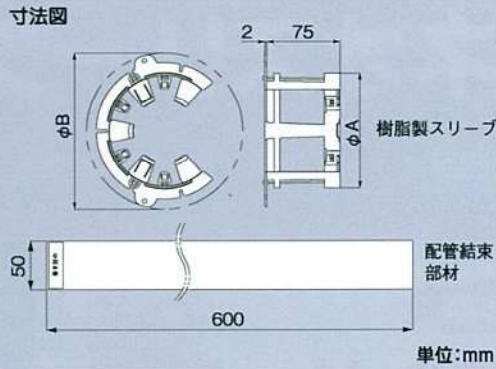
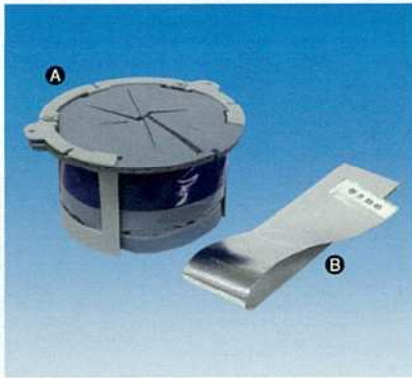
配管結束部材を
巻きつけて完成です



※中空壁には厚さ 0.25mm 以上の
金属スリーブまたは金属板を挿入
してください。

手を汚さず省施工!

製品仕様



■セット内容

記号	部品名	材質	数量
A	A-1 樹脂製スリーブ	PP	1
	A-2 袋入り充填材	—	
	A-3 支持金具	SGCC	
	A-4 耐火フォーム	—	
B	配管結束部材	ALGC	1
—	取扱説明書	—	1
—	国土交通大臣認定品表示シール	—	1

コードNo.	型番	適合貫通穴径	φA*	φB*	標準単価	梱包
62523	IRNS-75RT	φ75~φ80	92	135	¥3,900	8
62524	IRNS-100RT	φ100~φ110	117	160	¥5,000	8
62525	IRNS-125RT	φ125~φ135	149	195	¥7,400	8
62526	IRNS-150RT	φ150~φ160	167	218	¥8,900	8

※施工後の寸法ではありません。

適用範囲概要 (詳細は認定書をご確認ください)

単位:(mm)

壁・床構造(国土交通大臣が認定したもの)		壁(ALC・コンクリート)/中空壁
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1139
壁 厚さ		100以上
開口部	形状	円形(φ160以下)
占積率 (開口面積に対する配管・ケーブルの断面積の総合計の割合)		75サイズ:13.0%以上43.1%以下 100、125、150サイズ:13.0%以上45.5%以下
配管種類	金属管・被覆金属管	被覆外径 φ80(金属管φ38.1、被覆厚 20)以下
	結露防止層付硬質塩化ビニル管	φ38以下
	ドレンホース(可とうポリエチレン管)	φ22以下
	合成樹脂製可とう電線管(CD管、PF管)	PF管:φ36.5 CD管:φ42以下
ケーブル(銅、ガラス繊維など)		総導体断面積81.5mm ² 、1本当たり外径φ13.5以下(導体22mm ²)以下

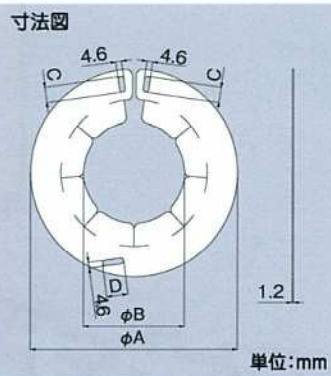
※被覆とは、ポリエチレンフォーム、難燃ポリオレフィンフォーム、ポリスチレンフォーム、フェノールフォーム、合成ゴムフォーム(ニトリル、ブチル系ゴム)、グラスウール、ロックウールを指します。

※金属管とは、銅管(JIS H 3300、JIS H 3320)、鋼管(JIS G 3442、JIS G 3452、JIS G 3454、JIS G 3455、JIS G 3456、JIS G 3458、JIS G 3460)、ステンレス鋼管(JIS G 3447、JIS G 3448、JIS G 3459)を指します。

※開口径、配管外径から占積率、配管束外径(開口内径-12mm)を考慮して、製品サイズを選定してください。

オプション製品

●IRNS用化粧プレート IRNS-P

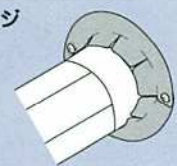


コードNo.	型番	φA*	φB*	C	D	標準単価	梱包
62543	IRNS-P75	136	60	11	15	¥930	100
62544	IRNS-P100	164	80	13	17	¥1,060	100
62545	IRNS-P125	194	102	13	19	¥1,280	100
62546	IRNS-P150	222	122	13	19	¥1,410	100

※施工後の寸法ではありません。

●特長:施工部の美観が向上します。

施工イメージ

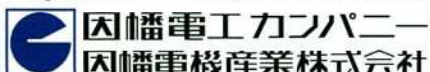


■セット内容

記号	部品名	材質	数量
A	IRNS用化粧プレート IRNS-P	PP	1
—	ビス φ4.2×32L	ユニクロ	2

お問い合わせは

<https://www.INABA-DENKO.com/>



札幌営業所(011)209-1784(代) / 名古屋営業所(052)541-1780(代) / 九州 2 課(092)283-1785(代)
 仙台営業所(022)293-1785(代) / 金沢営業所(076)262-1783(代) / 広域 1 課(06)4391-1713(代)
 関東営業所(048)642-1783(代) / 近畿 1 課(06)4391-1940(代) / 広域 2 課(03)5783-1722(代)
 首都圏 1 課(03)5783-1723(代) / 近畿 2 課(06)4391-1732(代) / 東京推進課(03)5783-1721(代)
 首都圏 2 課(03)5783-1724(代) / 広島営業所(082)545-1132(代) / 大阪推進課(06)4391-1941(代)
 横浜営業所(045)470-1780(代) / 九州 1 課(092)283-1751(代)

※本リーフレットからの無断複製・転載・改変はかたくお断りします。

※本リーフレットに記載の内容は、製品改良のために予告なく変更する場合があります。

※本リーフレットに記載の内容は 2020 年 11 月現在のものです。